

2018/5/1

各位

千二地区公民館 館長 柏谷唯司

グループ主催講座の提案

概要 公民館登録グループがより一層活発に活動するため住民への周知、新員の獲得などのために公民館が協力をするものです。公民館は各登録グループが行う講座、体験会、展示会、発表会などのバックアップを行います。

目的 公民館登録グループ活動をより活発なものにすることを目的とします。

- ・活動発表の機会をもっていただく。
- ・活動内容を多くの人に知らせる。
- ・新しい会員を獲得する。

などを具体的な目的として実施していただければと思います。

例えは

- ・手芸、絵画などのグループがロビーや廊下を使って展示会を行う
- ・音楽などのグループが住民対象に発表会を行う。
- ・広く住民を対象として参加体験会を行う。
- ・そのほか、住民を対象にやや大きな催しを行う。

などを想定しています。

実施の方法

各グループが主催して開催していただきます。

公民館は公民館だより、ホームページに掲載します。

公民館は問合せには対応しますが受付は各グループで行います。

会場（部屋）の確保は普段の活動とは別に優先して行います。

企画運営委員の担当はありません。

講師料は発生しません。

年2回程度までとしたいと思います。

2018/05/26

第68回「社会を明るくする運動」

映画「こんばんは」上映会と講演会実施要領

日時 平成30年(2018年)7月22日(日)

1回目上映 13:30 講演 15:15分 2回目上映 17:00

場所 千里山コミュニティセンター 多目的ホール

共催 千二地区保護司会

協賛 関西大学人権研究所、関西大学生活協同組合(予定)

協力 関西大学教授 李春喜氏

講師 NPO法人C P A O理事 友岡雅弥氏

映画概要

ドキュメンタリー映画 カラー16ミリ 92分 森康行監督作品 2003年

受賞 文化庁映画賞文化記録映画大賞・キネマ旬報ベストテン文化映画1位・毎日映画コンクール記録文化映画賞など多数 文部科学省選定

夜間中学とは

公立の中学校の夜間学級のことを言います。

戦後の混乱期、貧困のため学校に行くことが出来ない子供たちのために1947年に大阪で始まりました。1955年ころに全国で80校を数えましたがその後減少し、1966年には当時の行政管理庁から廃止勧告が出されます。それに対して立ち上がった一人の青年の熱意で、夜間中学のなくなっていた大阪に新たに夜間中学が開設されます。その後数を増やし東京をしのいで全国一の校数を誇っています。

現在、全国8都道府県25市区に31校が設置されています。通っている人もさまざまで戦後の混乱で学校に通えなかった人、中国から引き揚げてきた人、仕事や結婚で来日した外国人など背景は様々ですが、学びたい人の願いに対応して学びの機会の確保に大切な役割を果たしています。また、不登校などといわれる《形式卒業者》となった人も受け入れるようになってきています。

一昨年「教育機会確保法」が成立し、文部科学省も少なくとも各都道府県に一校は設置されるよう促しています。

映画を通して学ぶことの本来の喜び、学校のあるべき姿などを考えるきっかけになれば、と思います。

講演では、社会運動に詳しい講師から夜間中学の歴史や現代的な役割将来の展望などをお話ししただく予定です。

主催講座企画書

作成者：岸田 徹

作成日時：H30年5月23日

講 座 概 要	講座名	親子の木工教室（絵本の椅子づくり）	
	企画理由	夏休みを使って親子でコミュニケーションを図れるイベントを企画いたしました。	
	講座の内容	「どうぞのいす」香山美子作 柿本幸造の子供たち話題の絵本の中に出てくるウサギの作る椅子を実際に作ってみます。	
	開催年月日	8月4日（土曜）	
	開催時間		
	開催場所	千二公民館大会議室	
	参加予定人数	10組20名	
	対象	小学生	
	募集人数	30名	
	受付方法	電話・来館（開始日： ）その他	
参加費	¥2,000（材料費含む）		
参加者持ち物			
講 師	講師名	米地徳行様	
	連絡先	電話 06-6685-3114	携帯電話090-3672-4737 メール
	プロフィール	アルブル木工教室主宰	
	助手名	1名（教室スタッフの中から決定）	
	連絡先	電話	携帯電話 メール
	プロフィール	アルブル木工教室スタッフ	
	講師謝礼	6,000円	
助手謝礼	6,000円		
広 報	市報		
	公民館だより		
	チラシ		
	その他		
準備： 司会 公民館 挨拶 参加者名簿 受 付 資料作成 会場の しつらえ 控室 等			
会場の確保	仮予約日時・担当 岸田	申請日時・担当	
経費等			
備考	アルブル木工教室は10年近くの実績があり、参加者多数おられます。木工教室の傍ら子供向けの「木育教育」として子供の家づくり、家具作り、おもちゃ作りなど出張しての木工教室を開催しておられその経験と今やっておられる絵本「どうぞのいす」の中でのウサギが作る椅子を作る木工イベントが当たっているという事なので実績のあるこの「どうぞのいす」づくりを導入してみてはと考えております。		

「どうぞのす」作 ります企画

絵本「どうぞのいす」に出てくるウサギさんの作
る椅子を夏休みを利用しておとうさん、おかあ
さんといっしょに作ります。

企画担当 岸田



「どうぞのいす」読み聞かせタイム
から始まり絵本の世界が広がります。



指導員がアルブル木工教室から2人来られます。
怪我しないように注意して作りましょう



アルブル木工教室で前もって参加者の人数分の「どうぞのいす」キットを作つて持つてきてもらいます。



絵本読み聞かせ人員募集

- ・ 大会議室においてどなたか絵本をお読みいただける方募集です！もうひとりピアノで伴奏できる方がおられたらもっと楽しく絵本の世界が広がるよう思います。
 - ・ ボランティアを募集いたします！
-
- ・ お願いできる人がいますので公民館で探していない場合に声を掛けてみようと考えております。

かかる経費

キット料金
@ 2,000円

指導員2名(講師謝礼)
12,000円

駐車場代(キット配送料含む) 実費

2018/05/26

千二地区公民館企画運営委員一覧

No	氏名	区分	備考
1	豊留 由美子	学校教育の関係者 千二小校長	留任
2	川内 順司	社会教育の関係者 千二小PTA会長	留任
3	島田 一宏	社会教育の関係者 自団協	留任
4	永松 貞治	社会教育の関係者 福寿会	留任
5	脇田 徹	社会教育の関係者 体振	留任
6	入口 正朗	社会教育の関係者 防犯	新任
7	廣田 治	社会教育の関係者 青対	新任
8	杉田 道昭	有識者	留任
9	藤田 美枝子	有識者	留任
10	宇野 由紀子	有識者	留任
11	坂口 知佳世	有識者	留任
12	福田 節子	有識者	留任
13	氏平 友子	有識者	留任
14	岸田 徹	有識者	留任
15	簗原 美栄子	有識者	新任
16	倉田 希容子	有識者	新任
	神徳 守	社会教育の関係者 福寿会	退任
	工藤 貞子	社会教育の関係者 福寿会	退任
	山本 佳代	有識者	退任

文化祭のお仕事一覧

準備編

実行委員会・説明会	実行委員会立上げ、招集連絡用資料作成・配布 実行委員会会議資料作成・開催(昨年第1回～5回) 第1回文化祭参加者説明会のお知らせを作成・発送・集計、説明会資料作成・開催 文化祭出展・出演の集計(一般の方も) 第2回目説明会資料の作成(プログラム・配置図の確認)・開催 お手伝いの募集・集計・割り振り・案内(PTAさんからのお手伝いも含む)
記念品	記念品を考える 各サークルの出展・出演の集計から個数を注文 (主催講座出展の方、お手伝いの方、運営委員分も含む) クリアファイルの注文 小中学校・幼稚園・保育園記念品注文 いこいの間の記念品注文 (全てサークル・団体ごとの数に分けてる。配布用袋の準備)
写真	写真の注文 写真の掲示
食料	設営のお茶注文・配布・管理 当日2日分のお弁当とお茶の注文・配布・管理
喫茶	ふくふくさんへの文化祭参加へのお願い 喫茶用クッキー・ぜんざい・上生菓子の注文 PTAのお手伝いの方へのお菓子注文(お弁当のかわり) エプロン・バンダナ・ジャンパー準備 喫茶に必要な物の注文 前日までに調理室・喫茶室の準備 喫茶券(お茶席も含む)の準備・当日の釣銭準備
外回り装飾	設営後前日までに外回りの装飾を完成させる ふくふくさんの販売スペースの準備 2日目ぜんざい券販売スペースの準備
室内装飾	白布張り 展示用ネーム貼・場所の確認 祝電掲示 前日にお花の飾り 主催講座の作品展示 設営後、文化祭関係の来館者対応・お手伝いを設営後毎日最低1人 (台の準備、レイアウト変更の対応、展示場所の案内など) 受付の準備(白布張り・芳名帳・筆等の準備)
プログラム	プログラム作成・印刷・クリアファイルにセット プログラム通りに演芸めぐりを準備作成 プログラム通りに展示名の準備作成
小中学校運搬	小中学校・幼稚園・保育園に作品展示依頼する 小中学校に作品を回収に行く・展示する
会計	文化祭にかかわるすべての会計・報告書の作成 会計監査を防犯委員長・青対委員長にお願いする
館長・事務	まなびの支援課との連絡 主催講座参加者への出展の依頼・作品保管・返却 主催講座講師による展示の手伝い 玄関周りの物の片付け、掲示物の取り外し パネルの受け取り

当日編

受付

受付にて来館者対応(スタッフ・お手伝いの方も含む)
来賓来館時の連合会長への連絡

来館者集計

調理室

高砂さんからせんざいの受け取り
スタッフ・お手伝いの方への説明
お弁当の受け取り、お弁当・お茶の管理
1日目のタオルを洗って干す

喫茶室

コーヒーに添えるクッキーをふくふくさんに引き取りに行く
スタッフ・お手伝いの方への説明
売り上げの集計

お茶室

お茶室の準備(1日目)・撤収(2日目)
お茶席(2日目)の受付・集計

演芸

演芸準備(1日目15時より)・進行・撤収(終了後)
金管バンドの楽器対応

展示室

和室の下足対応、作品見守り

写真

全体の写真撮影

演芸受付・控室

演芸の受付・控室の管理・出演に記念品渡す
準備1日目15時から(控え室の部屋の割り振り表の作成・掲示)

防犯

駐輪場、会場周辺の警備

撤収

展示室・喫茶室・受付その他撤収

終了後

洗濯

エプロン・バンダナ・ジャンパー・タオルを洗い片付ける

白布

白布をきれいに収納する
汚れているものは洗いアイロンがけする

外回り撤収

外回りの撤収を完了させる

写真

展示写真の撤収
文化祭当日の写真注文・ファイルに保管

提出書類作成

市に提出する書類を完成させる

倉庫収納

倉庫に来年度もわかりやすいように片付ける
文化祭で使ったものを全て倉庫に収納する

小中学校運搬
(準備と同じ人)

小中学校の作品を撤収・返却に行く
(記念品とともに)
幼稚園・保育園より返却の要請があれば返却に行く

館長・事務員

まなびの支援課との連絡
いこいの間へ記念品を渡す
幼稚園・保育園へ記念品を渡す
パネルの返却

反省会

反省会の開催・準備

文学部客員教授講演会

名文の条件

2017年度より文学部客員教授にご就任いただいたコラムニスト小田嶋隆先生に、
今年度は「名文の条件」をテーマにご講演いただきます。

とりあげていただく予定のトピックは

- ・視点とカメラアイ
 - ・アイディアの入り口と出口
- などです。皆様お誘いあわせの上、ご来場ください。

日時：6月22日（金）3限（13時～14時30分）

会場：関西大学千里山キャンパス

第1学舎1号館 「千里ホールA」

一般参加歓迎・参加費無料

講師：小田嶋 隆（おだじま たかし）氏

（コラムニスト・文学部客員教授）

プロフィール：

1956年生まれ、早稲田大学教育学部卒、
主な著作

『その「正義」があぶない。』（日経BP社、2011）
『場末の文体論』（日経BP社、2013）、
『超・反知性主義入門』（日経BP社、2015）、『ザ、コラム』（晶文社、2016）
『上を向いてアルコール 「元アル中」コラムニストの告白』（ミシマ社、2018）など多数。



第46回公民館文化祭スケジュール表

(案)

1／2

11月 3日 10時～17時
11月 4日 10時～16時

6月	7月	8月
<p>★ 出展・出演者打合せ会議</p> <p>6月～7月 公民館各利用者への告知 (6／27作成、配布開始)</p>	<p>★ 出展・出演者打合せ会議 (第一回7／13(金)実施予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催予定日 ・会場図面 ・出展・出演依頼書 ・出展・出演申込用紙配布 	<p>・8/3(金)市提出書類締切</p>
<p>★ 文化祭実行委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化祭実行委員会 5月26日の企画運営委員会で決定済み 委員長杉田さん、会計氏平さん 自団協会合での告知(6／9開催日時連絡) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回文化祭委員会議6月30日開催 スケジュール内容の確認(決定) 予算案の審議・決定 役割分担 ・文化祭実行委員会 以降 月1回の会議 進行状況などの確認 	<p>・7/28企画運営委員会と文化祭実行委員会</p>
<p>★ 外部依頼</p> <p>記念品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者 ・出品及び出演者(一般・子供) <p>業者依頼飲食物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者飲食物 ・関係者(スタッフ)飲食物 		<p style="text-align: right;">業者へ打診 →</p>

※公民館休館 … 10月27日～11月6日
昨年の状況から10月30日(火)は閉館

第46回公民館文化祭スケ(案)

2/2

11月 3日 10時 ~ 17時
11月 4日 10時 ~ 16時

9月	10月	11月
<ul style="list-style-type: none"> ・出展・出演申込締切 9月8日(土) ・出(演)申込用紙提出(申込締切) ・出展場所(スペース)の確認 ・搬入・搬出の日時の確認 ・出演時間の確認 	<p>出展・出演者打合せ会議 10月4日(木)13:30~</p> <p style="text-align: right;">→17日(水) 出品者への最終確認(電話)</p> <p style="text-align: right;">→15日(月) 出品者名簿作成 演芸プログラム作成</p> <p style="text-align: right;">記念品発注 →</p> <p style="text-align: right;">飲食物発注 →</p>	<p>展示品搬入10/28~11/2</p> <p>4日 ・展示品撤去・返却 16:00~17:00 ・設営物撤去 16:00~18:00</p> <p>5日 ・展示品撤去・返却 ・後片付(整理) 10:00~17:00</p> <p>27(土)日・展示会場設営 9:30~12:00</p> <p>・演芸設営用品搬出 (公民館外で保管)</p> <p>3日 ・演芸場所設営 15時から</p> <p>4日 ・演芸設営撤去 16時から</p> <p>3日 ・飲食物納品 9時から</p>
		<p>※公民館休館 … 10月27日~11月6日 昨年の状況から10月30日(火)は閉館</p>